

## 東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科の概要

### ○構成大学

東京学芸大学・埼玉大学・千葉大学・横浜国立大学

### ○専攻（講座）及び入学定員

専攻	講座	入学定員
学 校 教 育 学 専 攻	教育構造論講座	30名
	教育方法論講座	
	発達支援講座	
	言語文化系教育講座	
	社会系教育講座	
	自然系教育講座	
	芸術系教育講座	
	健康・スポーツ系教育講座	
	生活・技術系教育講座	

### ○修了生の学位論文題目一覧

学位授与年	博士論文名
2018年	大学生における子どもへの関心とその関連要因および子育ての社会化志向への影響
2018年	サッカー指導場面における指導者の「言葉がけ」が選手の有能感に及ぼす影響：指導者の期待と選手の自己概念に着目して
2018年	少年非行・矯正教育における発達障害等の発達上の課題・困難を有する少年の実態と発達支援に関する調査研究
2018年	中学生における英単語綴り困難の背景と支援方法に関する研究
2018年	成人期知的障害者の自己決定に関わる問題解決行動に対する支援に関する研究：生涯学習機会の実践を通して
2018年	高等学校に在籍する肢体不自由のある生徒の教育実態および課題に関する研究
2018年	福祉国家型教育財政の理論と法制に関する歴史的研究：1920年代から1960年代を中心に
2018年	算数困難を伴うLD児における算数的思考の特徴に関する研究
2017年	Acquisition of English Noun Phrases by Japanese Learners of English Investigated through Sentence Repetition Test

<b>2017年</b>	身体教育によって育成する間身体性：道徳性の礎として
<b>2017年</b>	社会言語学の観点から見る日本語とタイ語における人称詞の使用・不使用
<b>2017年</b>	明治期中国語教育における伝統継承と近代化：金国璞、張廷彦と『官話指南』を中心として
<b>2017年</b>	小学生における漢字の読字困難のリスク要因に関する研究：ひらがな読み書きスキル及び認知スキルとの関連に基づく検討
<b>2017年</b>	J-POPの音楽構造を用いた旋律創作方法の開発
<b>2017年</b>	<宮沢賢治> 像の生成と受容の変遷をめぐる文化研究
<b>2017年</b>	保健室における健康管理能力育成のための養護教諭の対応力尺度の開発：中学生の判断・意思決定能力、自己表現能力、対人関係能力に着目して
<b>2017年</b>	高速摩擦による木材の表面処理技術に関する内容研究と指導内容の提案
<b>2017年</b>	高校生のいじめの心理社会的要因といじめ防止教育実践の評価
<b>2017年</b>	近代日本の移植民政政策と国民教育をめぐる国語及び日本語教科書の研究：日本・米国・「満洲」の教科書編纂事情と教材採録のあり方を中心に
<b>2017年</b>	先天性心疾患を持つ青年患者の自立
<b>2017年</b>	中学生における低体力予防のために必要な身体活動量と関連する要因の検討
<b>2017年</b>	特別な支援を要する児童・生徒の学校適応に向けたアセスメント：学校適応スキルと特別な支援ニーズの検討
<b>2017年</b>	行動問題を示す自閉症児に対する望ましい行動の促進
<b>2017年</b>	LD児における漢字単語の読み困難とその支援に関する研究：通常学級児童の漢字単語読み困難との関連
<b>2017年</b>	自閉スペクトラム症児の対人相互交渉の促進に関する研究：テーブルトーク・ロールプレイングゲーム（TRPG）による会話の支援
<b>2017年</b>	学習における自律性を育む理科授業デザインに関する研究

○修了生等の就職状況

区分		修了者数	
大学	国立	教授	14 人
		准教授	49 人
		講師	31 人
		助教	9 人
		非常勤	33 人
	公立	教授	2 人
		准教授	2 人
		講師	1 人
		助教	1 人
		非常勤	1 人
	私立	教授	33 人
		准教授	49 人
		講師	34 人
		助教	15 人
		非常勤	28 人
短期大学		教授	0 人
		准教授	5 人
		講師	5 人
		助教	1 人
		非常勤	0 人
高等専門学校		常勤	1 人
		非常勤	0 人
小・中・高・特支 等		常勤	49 人
		非常勤	0 人
研究者 等		常勤	16 人
		非常勤	5 人
進学			2 人
その他			58 人
合計			444 人

※修了後の追跡調査によるもの（修了者及び満期退学者）。

